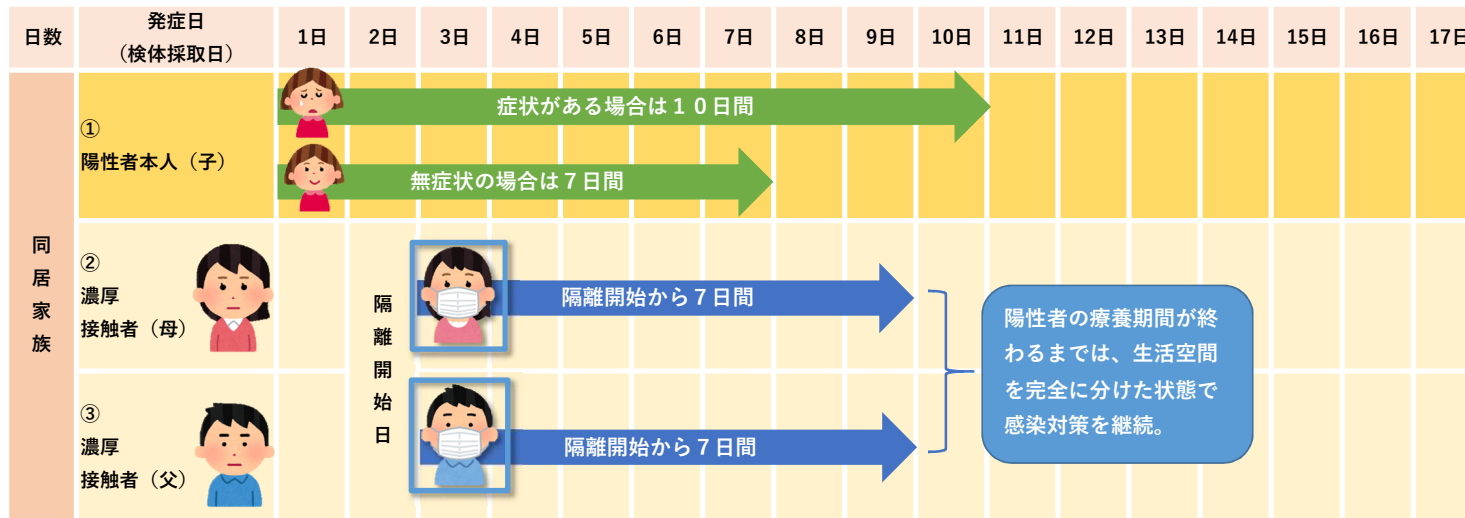


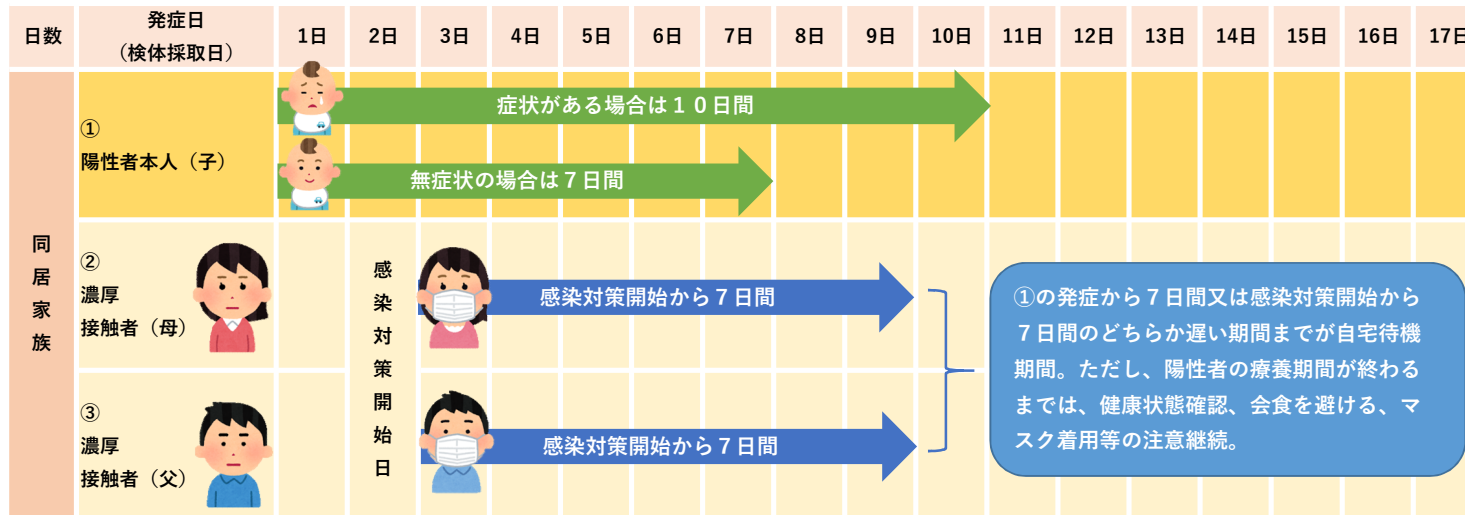
(参考) 家族が陽性となった場合の待機期間の考え方

パターン① 生活空間を完全に分けて、感染対策を行った場合



(参考) 家族が陽性となった場合の待機期間の考え方

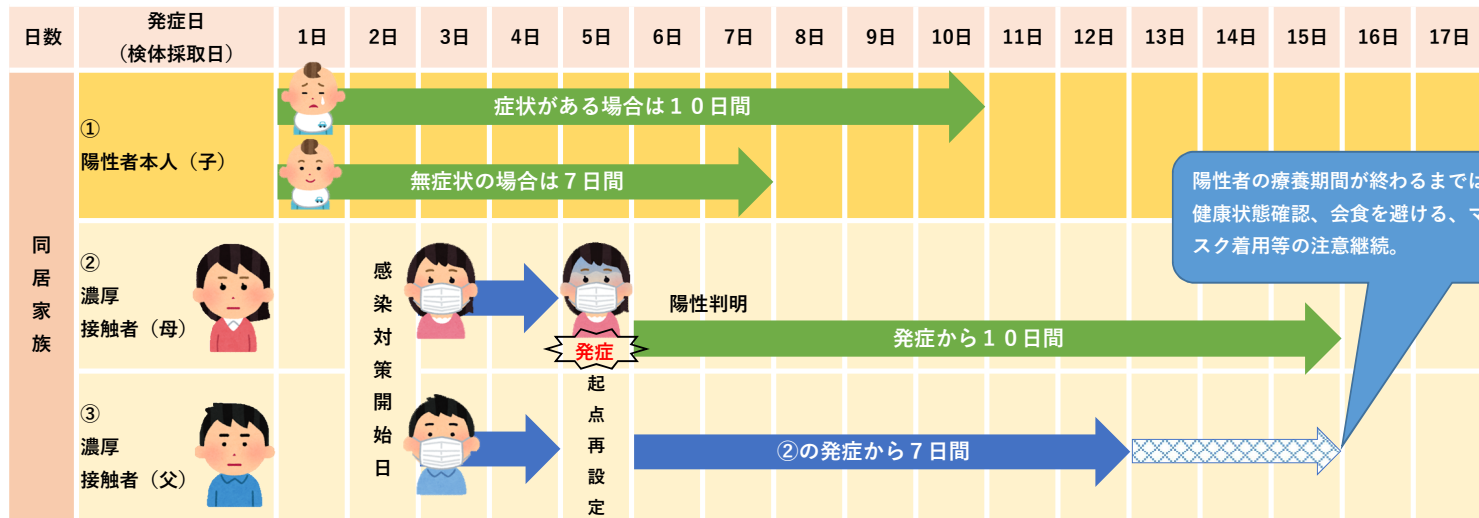
パターン② 生活空間を完全に分けることは困難だが、感染対策を行った場合



(参考) 家族が陽性となった場合の待機期間の考え方

パターン③-1 生活空間を完全に分けることは困難だが、感染対策を行った場合 (その後別の家族が発症)

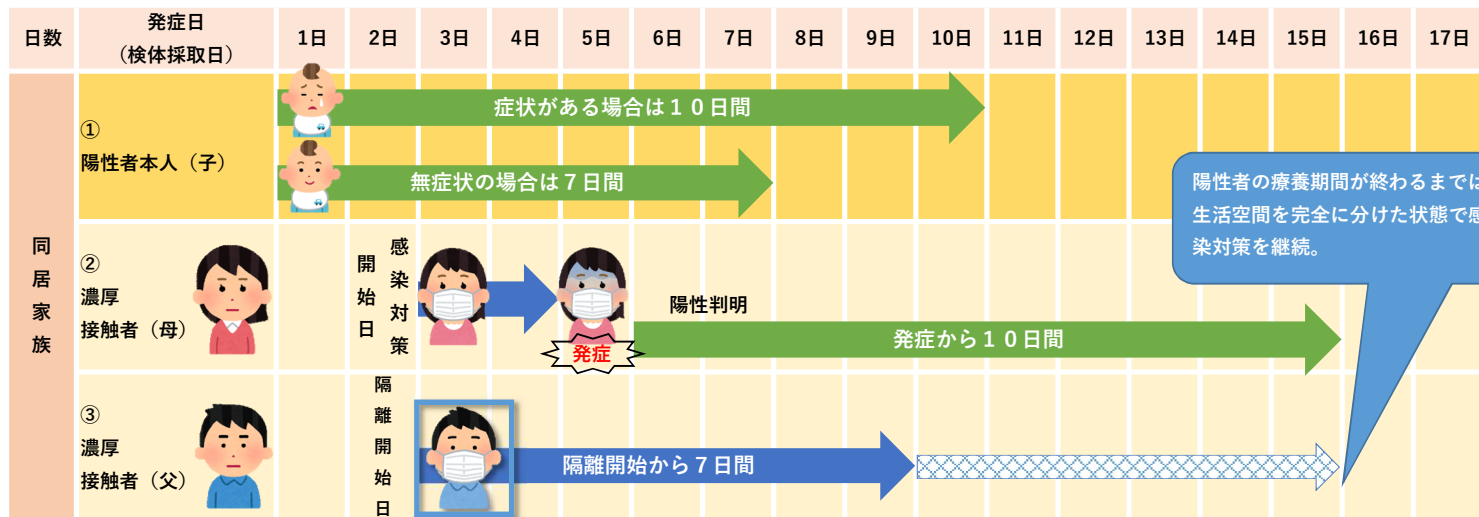
→ : 療養期間 → : 待機期間



(参考) 家族が陽性となった場合の待機期間の考え方

パターン③-2 生活空間を完全に分けることは困難だが、感染対策を行った場合 (その後別の家族が発症、父のみ隔離)

→ : 療養期間 → : 待機期間









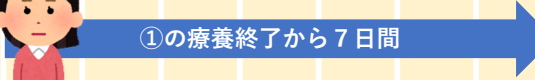


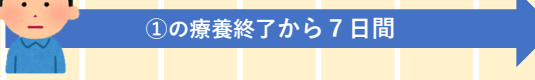
※父のみ生活空間を完全に分けている状態

(参考) 家族が陽性となった場合の待機期間の考え方

パターン④ 生活空間を完全に分けることは困難で、感染対策を行わなかった場合

 : 療養期間

 : 待機期間

日数	発症日 (検体採取日)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日		
同居家族	① 陽性者本人 (子)		 症状がある場合は10日間																	
			 無症状の場合は7日間																	
	② 濃厚 接触者 (母)													 ①の療養終了から7日間						
③ 濃厚 接触者 (父)													 ①の療養終了から7日間							